

報道関係機関各位

北海道漁業協同組合連合会
代表理事会長 櫻庭 武弘



第51回北海道漁業協同組合長会議の開催について

初夏の候、貴職には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ご高承のとおり、わが国経済は、長期にわたるデフレの状況のなか、超円高も相まって大変厳しい状況が続いてきましたが、昨年末に発足した新政権の経済政策に対する期待感から、株価も上昇するなど経済に明るい兆しが見え始めております。

一方で、本道を取りまく漁業環境は、景気の低迷や若年層の魚離れにより、水産物の流通・消費が停滞しており、さらに福島第一原発事故による風評被害等による国産水産物の輸出環境の悪化とともに、水産物の価格低迷に拍車がかかっております。

また、急激な円安により漁業用燃油価格は大きく高騰しており、特に、経費に占める燃油コストの割合が高いイカ釣りやサンマ等の漁船漁業は、今後の燃油価格の動向次第では出漁断念に追い込まれる経営体もでてくる状況にあり、漁業経営を取りまく環境は、厳しさを増しております。

今年3月、政府のTPP交渉への参加表明により、貿易自由化問題がまさに正念場を迎えるなど、水産資源の減少と漁業者の高齢化・減少といった構造的課題を抱えている本道漁業にとって、真に実効ある水産施策がおこなわれるために強力な運動を展開していくことが重要であります。

このたび、こうした本道漁協系統が直面している様々な懸案事項の解決に向けた運動方針について協議するため、標記会議を開催いたしますので、ご出席くださるようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 平成25年6月20日(木) 午前9時00分より
2. 開催場所 札幌市、第2水産ビル8階大会議室(札幌市中央区北3条西7丁目)
3. 参集範囲 漁協組合長、理事、常勤理事、参事、在札系統団体役職員、道水産林務部ほか関係機関

以上